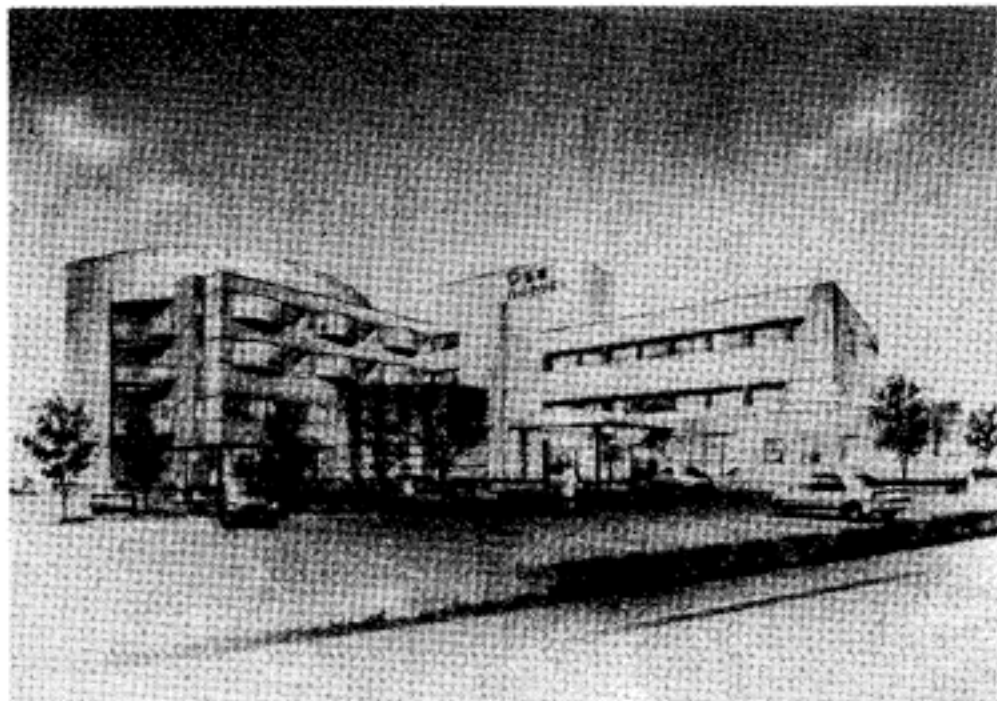


豊橋ハートセンターを増築

来年1月に工事着手

澄心会



豊橋市大山町の医療法人澄心会(鈴木孝彦理事長)は、同地内に開設している豊橋ハートセンターの増築を行う。増築工事は来年一月初旬に着手する予定。二十五日、地元を含めた十社の建設業者に現地説明し入札を行った。

同センターは昨年五月、前国立豊橋東病院副院長の鈴木理事長がオープンした。鈴木氏は、全国屈指の心臓疾患治療の権威者として知られる。長年、公立施設で地域医療に尽力したが、さらにきめ細かい治療、診療を目指し、出身地である同市内で開業。今年五月、

豊橋ハートセンター増築予想図

医療法人化した。増築計画では、既設病院の西隣に鉄骨造四階建て、延べ約四千六百平方メートルの新病院を建設する。

施設概要は、一階に検査部門の拡張、充実など。二階は心臓カテーテル室、病棟部門。三、四階は病床。

来年八月にはオープンさせたいとしている。ベッド数は三十八床で、既設と併せると六十八床。民間の心臓専門施設では全国でも最大規模となる見込み。

十二月中旬には入札十社の見積もり徴集を行い、その中から一社を決定。年内に契約し県の許認可など手続きを経て、来年一月に着工する計画。